

さくらすトピックス

水戸ホーリーホック・飯田貴敬選手トークショー

6/20(土) さくらす1階やまなみホールにて、水戸ホーリーホック・飯田貴敬選手のトークショーが開催された。

飯田貴敬選手は桜川市出身。小学生のときには、真壁ジュニオールに所属していた。これまで清水エスパルス、京都サンガF.C.、大宮アルディージャ、ヴァンフォーレ甲府等の名だたるチームで活躍し、現在は水戸ホーリーホックに所属している。また、2026特別シーズンのキャプテンを務める。

水戸ホーリーホック J1昇格、桜川市のホームタウン追加を記念したこのイベントでは、飯田選手から今に至るまでの経歴をお話いただいた。



さらに、参加者から寄せられた質問に答えていただく場面もあった。

「ドリブルやパス、トラップが上手になるためにはどんな練習がいいですか」といったサッカーに関することを聞かれると、真剣な表情で自らの経験やアドバイスを述べた。終始、ユーモアを交しつつも、伝えることはしっかりとという様子で、飯田選手の朗らかで明るい人柄もわかる良い機会となった。また、市内外からたくさんの聴衆が集まり、サッカーファンの豊かな交流の拠点となった。



最後にさくらすの印象について何と、「自分が子どものときに(このような施設が)あったら」といううれしい言葉を聞くことができた。これからも子どもたちが喜んで訪れる施設であられるよう励んでいきたい。



がんばれ!

水戸ホーリーホック

さくらす1階総合案内前通路では、トークショーイベントの開催に先立ち、水戸ホーリーホックへの応援メッセージを募集した。

7/5(日)までの期間、老若男女問わず皆様からの熱いメッセージをたくさんいただいた。サッカーに関する本も展示され、サッカーに興味を持つ方たちのための空間がつけられた。今後もホーリーホックの応援のぼりは設置されているので、ぜひ写真スポットとして活用してほしい。これからも、さくらすと一緒に水戸ホーリーホックを応援しよう!

展示の様子▼▶



さくらすスタッフの偏愛読書案内

はじめに

ガラスは宝石にも負けない魅力がたくさんあります。江戸切子や琉球ガラスといった伝統工芸品の美しさはもちろん、学生時代に化学の授業などでフラスコやメスシリンダーといった道具に触れた経験も、みなさんの記憶によく残っているのではないのでしょうか。見た目の美しさもさることながら、その性質の万能さにも目がいきます。窓や食器、芸術に化学。幼い頃にはビー玉を友達と見せ合ったり。ありとあらゆる場面で日常生活に欠かせない存在なのです。ガラスはどのようにして人々の生活に根差してきたのか。みなさんも深く知ってみませんか?



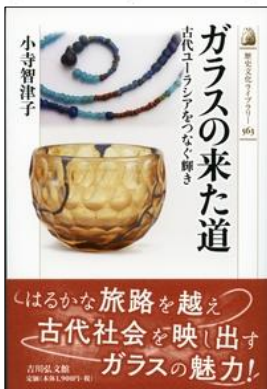
★ガラスの旅★

(担当:桜太朗)



【ガラス図鑑】
岡崎 孝俊/監 平凡社
751.5/ガウ

はじめて訪れた沖縄で琉球ガラスに出会った時、ガラスの多様性と美しさに感動したのをよく覚えています。本書では世界各地のガラスの歴史や、先人たちが培ってきた技法、アートとして楽しめるガラスなど、さまざまな角度からその魅力を解説しています。琉球ガラスにはどんな技法が用いられているのか。ワイングラスはどうしてチューリップのような形なのか。世界各地のガラスが発展するのに、どのような背景があったのか。まだ知らないガラスの世界が楽しめます。



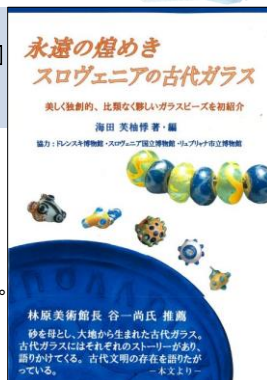
【ガラスの来た道】
小寺 智津子/著
吉川弘文館 220/珥

本書ではガラスの起源や、それがどのようにして各国に伝わったのかが事細かに解説されています。先に紹介した『ガラス図鑑』を読み、歴史背景が気になった方にはとくに、こちらの書籍を強くおすすめします。



【永遠の煌めき
スロヴェニアの古代ガラス】
海田 美柚悖/著・編
三恵社 751.5/ガイ

歴史的価値の高いスロヴェニアの古代のガラスについてまとめられた本書。現代の人々をも魅了する二千五百年前の時代に作られた独創的なガラス細工の数々に、感嘆の意を表さずにはいられません。特に動物モチーフのガラス細工に青銅を合わせたブローチは心を魅了してやみません。





クリエイティブハブとは
キッチンを備えた広々としたスペースです。

料理教室や機械を使ったワークショップなどが行われることが多いです。

クリエイティブハブ使用に予約が入っていない場合、どなたでも自由に過ごすことのできる場所となっています。キッチン以外では、ミシンや3Dプリンターなどを使用することができます。

ご予約について

スペースを貸し切りで利用する場合やキッチンやミシン、3Dプリンターなどの機器を利用するにはクリエイティブハブ使用に予約を入れていただく必要があります。

予約受付期間はご利用予定の3ヶ月前の月初めから7日前までとなっております。

さくらすでは、月に1回機械を使ったワークショップを開催する予定です。工作機械に興味のある方はまず、イベントで試してみませんか？

詳しくはさくらす1階総合案内までお問い合わせください。



1,2: 手芸イベント開催時の様子
3: トークイベントの様子

ワークショップだけではなく、トークイベント等の会場として使用されることもあります。

イベントがない日は…

空いている席をご利用いただけます。すぐ近くにピックアップされた絵本などがある棚や、雑誌・新聞があり、クリエイティブハブで閲覧することが可能です。

イベント開催時には
開放的な空間で行われるイベントは、スタッフと参加者が和気あいあいとした雰囲気となり、通りすがりの市民の飛び入り参加となることもありました。

次回のミッション ▶▶ さくらす館内を知り尽くせ! (交流ラウンジ編)

館長の部屋

ユーモア溢れる館長によるコーナー
広い知識と視野で、いつも見ることのできない世界をお届けします!

雨後のタケノコ

タケノコやふきのとうなどその季節にしか食べられない旬のものが好きです。先日、とある道の駅でタケノコ2本とわらびを買いました。一人暮らしなので5日連続わらび入りタケノコご飯を食べることになりましたが飽きることはなかったです。もっと買えば良かった。さて、今回はタケノコの話ではありません。皆さんご存じですか?今全国では新図書館の建設ラッシュだということを。それこそ雨後のタケノコのようにニョキニョキ建っています。県内ではここさくらすをはじめ、つくば市、取手市、鉾田市、ひたちなか市で計画が進められています。お隣栃木県でも真岡市がすでに開館したほか、宇都宮市では新県立図書館が、益子町にも計画があります。

はいそこで問題。このニョキニョキ状態はなぜかわかりますか?答えは「機能の集約」です。難しいですね。平たく言うと全国でことごとく老朽化した公の施設を金がかかるとして面倒だから役所も公民館も図書館も全部ひとつにまとめてしまえ!ということです(かなり荒っぽい説明で実際には細かい事情が絡んでいます。念のため)。先に挙げた例も多くがいわゆる複合施設で、ご多分に漏れずさくらすも機能集約の施設です。私は新しい図書館を見学に行くのが趣味です。ついでにその地の物産店で特産品や旬のものを買うのが楽しみなのですが実はこちらが本当の目的かもしれません。



みんなの大ピンチ!! Vol.6

水筒のパッキングが
うまくハマってなくてバッグ浸水…。

しかも白いバッグに赤いジュースで…。



準備してる時って慌てるからよくあるよね～。
お茶とかならまだしも、ジュースは…、べたつくし臭うし…落ちるかなあ、色々ピンチだねえ。
大ピンチ度: A (さくらす調べ)



大ピンチ度 (さくらす調べ)
A: とっても大ピンチ!
B: まあまあ大ピンチ!
C: ちょっとピンチ!
D: ピンチかも!

ごじまん
5時MEN's

スタッフの退勤後の楽しみ、自慢のペットやお気に入りの品を紹介するコーナー。今号の担当はスタッフcookyさんです。



今年も大好きなそうめんの季節がやってきました。温かくにゅう麺にして食べるのももちろん好きですが、やはりキンキンに冷えた氷とそうめんの組み合わせが食欲のない夏にピッタリ。アレンジ次第でどんな風にも変化するそうめんは無限度で毎日たべても飽きないくらい。めんつゆストレートで食べるもよし、薬味を変えてオリジナルのたれに付けて食べてもよし。考えるだけでお腹がすいてきました。

そうめん に関するおすすめの本

『さっと!つるっと!夏麺』
重信初江/著 池田書店 596.3/ヶ



さくらすの木で紹介した本は
メディアマウンテンDで展示
をしています。

ぜひチェックしてね!



桜川市生涯学習センター さくらす
(桜川市生涯学習センター・桜川市立図書館)

住所: 〒309-1214 桜川市東桜川1丁目21-1
電話: 生涯学習センター 0296-71-7702
図書館 0296-71-7707